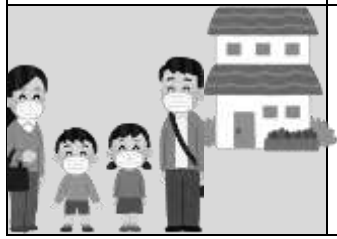
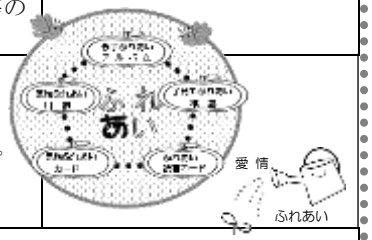
令和
２年度 羽咋市家庭教育推進協議会の取り組み

昭和５５年６月、より健やかな家庭づくりをめざし、市民憲章実践活動の一環として、市民ぐるみで家庭教育の推進を願い、**【羽咋市家庭教育推進協議会】**が設立されました。

家庭教育支援部会	乳幼児部会	児童部会	生徒部会
子育てに関する情報紙の発行 家庭教育や子育てに役立つ情報を年間２，３回にわたり発信する。	**親子ふれあいアルバム** 募集期間：**７～８**月 方法：親子で我が家のアルバム作りをする。 11/2～3 市文化祭展示	**家族ふれあいカード** 毎月第３日曜日は「家庭の日」 対象：全小学生・中学生 実施日：**６**月**２１**日 方法：ノーテレビ・ノーゲームの日とし、家族でお話、家族のお手伝い、食事を一緒に食べる。 **共催：羽咋市ＰＴＡ連合会 家庭教育委員会**	
スマートフォン等利用実態調査の結果に基づいた情報を提供 小学校４～６年生を対象にスマートフォン等利用実態を調査し、その結果を踏まえ、保護者に情報提供する。	**子育てふれあい標語** テーマ「家族のふれあい」 募集期間：**７～８**月 方法：５・７・５のリズムで標語を作る。 11/2～3 市文化祭展示	**家族ふれあい川柳**　テーマ「家族のふれあい」 対象：小学校３～６年生、全中学生・高校生 募集期間：**７～８**月 方法：初句と返句からなる二つの句を一組とする。５・７・５のリズムで、家族への想いを伝える。 うちで過ごそう	
	羽咋市ふれあい読書 対象：全乳幼児、小学校１～２年生 実施日：**９**月の１ヶ月間 方法：大人と子どもが読書し、１日につき１マス進める。（１０回コース）		**あいさつ運動及びインターネットや生活リズムに関する啓発カード入りのポケットティッシュの配布** ＪＲ羽咋駅前（東口・西口） 年３回予定 時間　朝７:００～８:００
ＣＡＰ講演会 大人ワークショップ 子どもワークショップ 市内小学校（３ヶ所）	スマートフォン等 ・スマートフォン ・携帯電話 ・パソコン ・タブレット ・ipod touch 等	**スマートフォン等利用実態調査** 対象：小学校４～６年生 実施期間：**７**月 方法:小学生のｽﾏｰﾄﾌｫﾝ等の利用状況を調査する。	
	**はくい福祉まつり「遊ぼうコーナー」** １０月１１日（日） 午前１０時～午後３時 羽咋体育館他	**ＣＡＰ講演会** 大人ワークショップ 子どもワークショップ 市内小学校（３ヶ所） **非行・被害防止講座** 市内小学校（６ヶ所）中学校（２ヶ所）	

◆◇◆子育てや家庭教育の大切さ◆◇◆

令和２年に入り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小中学校が休校になり、各ご家庭では勉強や遊び、食事などを通して、多くの触れ合いがもたれていることと思います。

さて、昨年度もこの紙面でお伝えしましたが、時が流れようとも、子育てや家庭における教育というものは普遍的なものであり、根本はなんら変わりありません。昨今、スマートフォン等の普及の影響により、親子関係等に様々な変化が見られるようになってきました。便利なスマートフォン等の利用もいいですが、目の前にいない相手とのやり取りより、まずは近くにいる大切なお子さんやご家族と向き合って、話をしたり触れ合ったりして下さい。きっと、これからの家庭を支える大切な土台になるにちがいありません。

『家族って　一番安心　できる場所』小学６年女
↓
『そりゃそうよ　みんなあなたが　好きだもの』母
令和元年度　家族川柳入選作品集より

羽咋市家庭教育推進協議会　検索

QRコードで
家庭教育推進協議会の
web サイトにアクセスできます

＊＊子どもと保護者の相談電話＊＊

（０７６７）２２－６９１４（ムクイヨ）

電話相談・面接相談：**月曜日～金曜日**
９：１５～１６：４５

メール相談：ikusei@city.hakui.lg.jp
内容：健康･子育て、家族関係、しつけ、育児不安、虐待など

仲がよかったのに、急に無視されるようになった
最近子どもが学校に行きたがらない
友だちとけんかをした
子どもの育て方がよく分からない

発行：羽咋市家庭教育推進協議会 家庭教育支援部会（羽咋市教育委員会生涯学習課内）TEL(0767)22－9331

ちょっといいはなし

育児に行き詰まりを感じたとき、
子どものことで何だかイライラしちゃうとき、
何となくホッと力が抜けて子ども向き合える…
そんな素敵な「ちょっといいはなし」です。

「子どもはみんな、違うんだ」　『子どもが育つ魔法の言葉』より

『子どもが育つ魔法の言葉』に掲載されている
詩「子どもはみんな違うんだ」をお読み下さい。

『子どもが育つ魔法の言葉』
ドロシー・ロー・ノルト／レイチャル・ハリス
：著 石井千春　：訳（ＰＨＰ研究所）

詩の全文につきましては、インターネットへの掲載が禁止されております。

書店や図書館等で、ぜひ手にとってみて下さい。

****

子どもが生まれ、その新しい小さな生命を初めて目にする瞬間。
それは私たち親にとって大きな驚きと喜びの瞬間です。
あなたのお子さんは、この世にたった一人しかいません。
その子だけが持っている、すばらしい違いを見逃してはいないでしょうか。

「分かちあう家族」　『子どもが育つ魔法の言葉』より

『子どもが育つ魔法の言葉』に掲載されている
詩「分かちあう家族」をお読み下さい。

『子どもが育つ魔法の言葉』
ドロシー・ロー・ノルト／レイチャル・ハリス
：著 石井千春　：訳（ＰＨＰ研究所）

詩の全文につきましては、インターネットへの掲載が禁止されております。

書店や図書館等で、ぜひ手にとってみて下さい。

****

家族とは、良いときと悪いときを分かちあう、心の港です。
家族は、私たちみんなを育ててくれるかけがえのない心の港なのです。